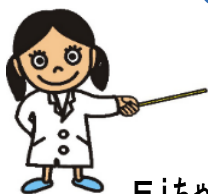


検査情報月報6月号 ▶ 概要版 ◀



Eiちゃん

▶ 横浜市衛生研究所では、所内で実施した試験検査などの結果に解説を加えて、検査情報月報を発行しています。



2025年6月発行

薬事検査結果（令和6年度）

▶ 健康被害の未然防止のため、いわゆる健康食品と称して販売されている製品（痩身または強壮効果を目的とする製品）の「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」（医薬品医療機器等法）で規制される成分検査を行っています。

主な結果 ▶ 「ダイエット」、「痩身」等を標ぼうするいわゆる健康食品15検体について、センナ、フェンフルラミン、N-ニトロソフェンフルラミン、エフェドリン、プソイドエフェドリン、メチルエフェドリン、ノルエフェドリン、甲状腺ホルモンの検査を行いました。

▶ **「強壮効果」を標ぼうするいわゆる健康食品15検体**について、メチルテストステロン、ヨヒンビン、シルデナフィル、タダラフィル、バルデナフィル、ホンデナフィル、キサントアントラフィル、チオキナピペリフィルの検査を行いました。

▶ これらの検査の結果、**いずれの成分も検出されません**でした。

横浜市衛生研究所WEBページ情報（令和7年5月）

▶ 衛生研究所は保健所と連携しながら、科学的・技術的支援機関として、市民生活に密着した健康・安全・安心に関する試験検査や調査研究を実施しています。また、これらの業務で得られた感染症、保健、食品衛生、生活環境衛生、薬事に関連する情報を、WEBページなどで公開しています。

主な結果 ▶ 百日咳が増加しています。2024年8月以降、発生数が増加し始め、12月以降は**高い値で推移**しています。**2025年4月以降は急増し、5月は142人**（6月4日時点）の報告がありました。2018年1月1日に全数把握疾患としての調査が開始されて以降、1か月の報告数としては**過去最多**です。5月の患者の年齢層は、**10歳代が多く**、全体の55.6%を占めています。

横浜市衛生研究所の紹介動画 公開中 !!

▶ 職員のキャラクター **エイちゃん** と **ケンくん** が、**普段見ることができない研究所の内部をご案内**します。ぜひ、ご覧ください！



ようこそ横浜市衛生研究所へ

検索



Kenくん

<https://www.youtube.com/watch?v=dWTuDPSBj8>